

SLC5

FOR RIDERS WHO GO BEYOND SPEED

#SSEHub



Lineup

モデル名: SLC5

価格: 税込 498,000円

発売日: 7月18日 (納期: 8月末以降順次予定)

フレーム重量: 705g (未塗装)

カーボン素材: 東レT1100 / T800 / M46 / M65

ポジション: SLC3上位互換モデル、全域対応型



ブラック/ホワイトデカール



ホワイト



ブラック/ゴールドデカール



ミラーージュ



ジャングル

Concept

開発背景

SLC5は、ウインスペースの人気モデル「SLC3」の上位互換モデルとして開発されました。SLC3で高評価だった「軽量かつ高剛性」のフレーム性能に加えて、さらなる**空力性能とハンドリング性能の強化**を狙いとしています。

- SLC3は登坂・スプリントに強いオールラウンダーでしたが、SLC5では**風洞試験・CFD解析**に基づく設計で、空気抵抗を劇的に削減。
- 単なる素材の高級化だけではなく、**素材特性を数値的に理解・活用し、FEM解析によりエリアごとに最適化**する構造設計。
- これにより、レースでもロングライドでも最高の性能を発揮する、**史上最高峰フラッグシップモデル**として開発されました。

コンセプト

「すべてに妥協しない、全域対応型の次世代オールラウンドレーシングバイク」

SLC5は、以下4点の性能バランスを高次元で融合した「全対応型ロードフレーム」を目指したモデルです。

1. **空力性能** →風洞試験・翼断面形状・低ステー設計により、前モデルより大幅に空気抵抗を低減。
2. **剛性** →ヘッドチューブとBB周辺に高剛性素材を集中配置し、パワーロスを極限まで抑制。
3. **軽量性** →フレーム重量705g(T1100使用)と、トップレベルの軽量性を維持。
4. **ハンドリング性能** →フロントトレイルやチューブ形状の最適化により、直進安定性とコントロール性を両立。

このように「登り・平坦・下り・高速巡航」すべてにおいて、**ひとつのバイクで勝負できる性能**を持つのがSLC5の核心コンセプトです。

Features

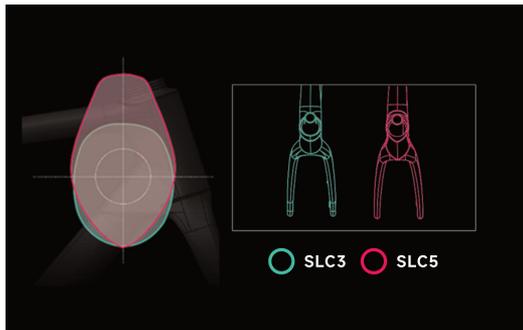
- ・極めてスリムなヘッドチューブ正面設計により、前面投影面積を減らし空気抵抗を低減
- ・UDH(ユニバーサルディレイラーハンガー)設計により、チェーントラブルを軽減し変速精度を向上、衝撃時にはリアディレイラーやフレームを保護
- ・完全内装ケーブル設計を採用し、空力性能と美観を向上
- ・右側スルーアクスル(フロント)は非貫通設計により、構造を簡素化し空気抵抗も低減
- ・短いリアセンター(RC)設計により、ダイレクトな駆動感を実現
- ・非対称のシートチューブおよびチェーンステー設計で、剛性と駆動性能を向上しながら軽量化も実現
- ・てんびん式サドルクランプ構造により、安定した固定力を確保
- ・超軽量フレーム構造とエアロ形状設計で、あらゆるライドシチュエーションに適応
- ・フロントフォーク、シートポストの大幅な軽量化によりシステム全体での軽さを追求

Aero

■ 特徴①: 徹底追求された空力性能

- 風洞試験とCFD解析により裏付けられたエアロ性能
- ダウンチューブ: 上細・下広な切頂翼型で整流効果を最大化
- ヘッドチューブ: 薄型・深型プロファイルで前面投影を最小化
- シートステー: 低位置・扁平デザインで空気の流れをコントロール

空気抵抗を大幅に低減し、巡航性能と安定性が向上



Aero

■ 風洞比較測定場所

日本国内のフジエアロパフォーマンスセンターにて、SLC5・SLC3・スペシャライズド ターマック SL8との比較試験を実施。

■ SLC3との比較

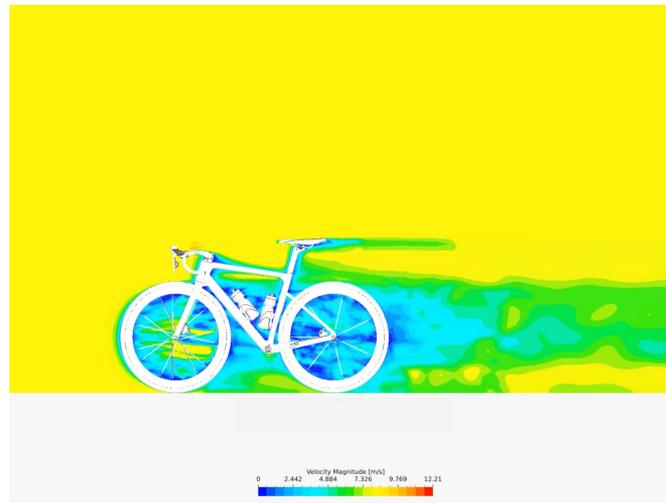
- SLC5のCdA:0.067
- SLC3と比較してCdA(空気抵抗係数)を0.011低減
- 時速48km走行時に約16.5ワットの出力削減を記録
※測定条件により変動あり

■ SL8との比較

- スペシャライズド ターマック SL8のCdAも0.067を記録
- 同条件下の測定において、SLC5はSL8より約1ワットの出力削減という結果に
※条件により変動あり

■ 性能の裏付け・信頼性の証明

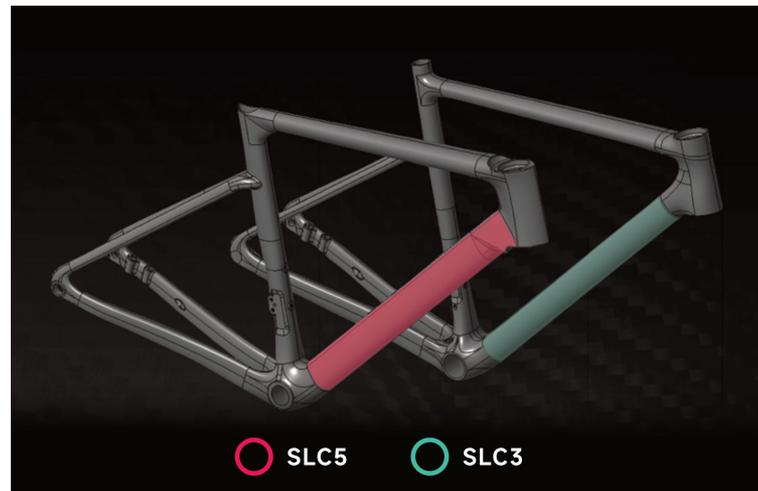
- CFD解析(数値流体力学)で得られた結果と、実測データ(風洞試験)との一致を確認
→ 計算上の数値と実側での挙動が一致していることを証明
- 英国・シルバーストーン風洞での計測とも照合
→ 異なる環境・基準下においても、性能が再現されることを確認
- 単発のベスト値に依存せず、複数回測定の平均値を用いた評価を採用
→ 実走再現性の高いデータにより、誇張なく空力性能を裏付け



Lightweight、Stiffness

- フレーム重量わずか 705g (T1100含む4種カーボン使用)
- 大幅に軽量化されたフロントフォーク、シートポスト
- 東レT1100/T800/M46/M65をFEM解析によりゾーン分けして最適配置
- BB周辺・ヘッドには高剛性素材を集中し、推進力を逃さない
- リアトライアングルには振動吸収性も考慮した素材配置剛性と快適性を両立しつつ、走りに「芯」のあるレスポンスを実現
- 剛性と快適性を両立しつつ、走りに「芯」のあるレスポンスを実現

登り・スプリント・ロングライドすべてに応えるバランス設計



Spec

- モデル名: SLC5
- 価格: 498,000円(税込)
- カラー: ブラック／ホワイトデカール , ブラック／ゴールドデカール , ホワイト, ジャングル, ミラージュ
- サイズ: XS、S、M、L、XL
- ヘッドチューブ: 1-1/2インチ / 1-1/2インチ(FSA ACRシステム)
- BB: BSA68
- ブレーキ: フラットマウント式ディスクブレーキ
- ディレイラールーティング: Di2/Campy EPS/SRAM eTAP
- タイヤクリアランス: 700*32C
- ホイールアクスル: フロント: M12*P1.0*114L リア: M12*P1.0*163L
- カーボンファイバー: 東レ T1100+T800+M65+M46
- 重量: フレーム 705g(Mサイズ)(未塗装)

Comparison

SLC5

SL8

カーボン

東レ T1100 T800 M46 M65

Fact 12r

重量

1,224g

1,204g

(参考値)

(フレーム、フロントフォーク、シートポスト合計)

(フレーム、フロントフォーク、シートポスト合計)

剛性

20%↑

SLC3と同様にヘッドとBBの剛性をSL8比で20%以上を維持

空力

96.6w_(48km/h)

97.7w_(48km/h)

富士エアロパフォーマンスセンター計測

1.1w負荷が少ない

価格

498,000円(税込)

792,000円(税込)

Image



Image

